



2023年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 楠元 健一郎
(コード 7918、東証プライム市場)
問 い 合 せ 先 執行役員コーポレート企画室長 田口 雅規
電 話 番 号 03-5155-6801

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日開催の取締役会において、下記のとおり資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分について、2023年6月29日開催予定の第87期定時株主総会(以下「第87期定時株主総会」といいます。)に付議することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

目下の業績や経営環境に鑑み、繰越利益剰余金の欠損を填補し財務体質の健全化を図るとともに、今後の機動的かつ柔軟な資本政策に備えるため、会社法第447条第1項及び会社法第448条第1項の規定に基づき、次のとおり資本金及び資本準備金の額を減少し、これらをその他資本剰余金へ振り替えるとともに、会社法第452条に基づき、増加後のその他資本剰余金をその他利益剰余金に振り替え、その他利益剰余金の欠損填補に充てるものであります。

2. 資本金及び資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本金の額

資本金の額 316,438,793 円を 216,438,793 円減少して、100,000,000 円とする。

(2) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額 216,438,793 円を 191,438,793 円減少して、25,000,000 円とする。

(3) 資本金の額及び資本準備金の額の減少の方法

会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金の額及び資本準備金の額の減少を、上記のとおり行っただうえで、それぞれの全額をその他資本剰余金に振り替える。

3. 剰余金の処分の要領

繰越欠損を解消し、資本構成の是正を図るとともに今後の資本政策の流動性を確保するため、会社法第452条の規定に基づき、上記2.の資本金及び資本準備金の減少の効力発生を条件として、増加後のその他資本剰余金を利益剰余金に振り替え、欠損填補に充当いたします。

(1) 減少すべき剰余金の項目及びその額

上記2.記載の資本金及び資本準備金の額の減少後のその他資本剰余金 2,417,009,866 円を 991,648,961 円減少して、1,425,360,905 円とする。

(2) 増加すべき剰余金の項目及びその額

その他利益剰余金の額△991,648,961 円を 991,648,961 円増加し、0 円とする。

4. 資本金及び資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の日程 (予定)

2023年5月12日(金) 取締役会決議日

2023年5月23日(火) 債権者異議申述公告(予定)

2023年6月23日（金）	債権者異議申述最終期日（予定）
2023年6月29日（木）	第87期定時株主総会決議（予定）
2023年6月29日（木）	効力発生日（予定）

5. 今後の見通し

本件は、貸借対照表の純資産の部における勘定の振替処理であり、当社の純資産額に変動を生じるものではなく、当社の業績に与える影響はありません。

なお、上記内容につきましては、第87期定時株主総会において承認可決されることを条件としております。

以上